



2021年5月7日

各 位

会 社 名 ゼビオホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 諸橋 友良
(コード番号8281 東証第一部)
問合せ先 グループ財務担当執行役員 中村 和彦
(電話番号 03-6870-6008)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期決算において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、最近の業績動向等を踏まえ、2020年12月25日に公表した2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2021年3月期通期決算において、新型コロナウイルス感染拡大の影響と翌年度以降の事業計画をもとに、約2,761百万円の事業用資産の減損処理を行なうとともに、2021年2月13日と3月20日に東北地方で発生した地震に伴う商品に対する災害損失約235百万円を計上いたします。その結果、2020年12月25日に開示した特別損失750百万円を加えて、総額約3,092百万円の特別損失を計上する見込みです。なお、地震による被災店舗は、既に全面復旧し、通常どおりの営業を行っております。

2. 当社の連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	207,586	3,049	3,749	149	3.38
今回修正予想(B)	202,438	2,756	4,358	432	9.79
増減額(B-A)	△5,148	△293	609	283	
増減率(%)	△2.5	△9.6	16.2	189.9	
(参考)前期連結実績 (2020年3月期)	225,312	5,247	5,842	408	9.23

3. 修正の理由

当第4四半期連結累計期間の売上高・営業利益・経常利益は、概ね予想どおりに推移しました。親会社株主に帰属する当期純利益は、為替相場が円安基調で推移したことにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

尚、上記の特別損失は前回発表予想に織り込み済みであります。

(注) 上記予想は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上